主な除草成分の作用機作化学分類と対象草種一覧

					一年生	主雑草		多年生雑草								キク:
H R A C I I F		化学分類		イネ科 ギリ が サチリ				7	トモダカ۶	件	カヤツリグサ科				・藻類	
	作用機作		有効成分	/	科コ	が サ科 カ		ウオへ			ク	ホ	マ	111	藻	Τ
				Ľ	ナ	ヤ	そ	リカ	Ŧ	ラ	П	タルイ	パイ	ズ	類	
	I F/J3/188 I F			エ	ギ	ツリ	の他広葉		ダ	オ	グ			ガ		
								ワ	カ	Ŧ	7 1			ヤ		
	アセチルCoAカルボキシラーゼ					グ サ				ダ カ				リ		
				0												-
	(ACCase) 阻害	アリルオキシプロピオン酸エステル	メタミホップ	0												t
			アジムスルフロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		†
			イマゾスルフロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Ī
В	アセト乳酸合成酵素 (ALS)阻害	スルホニルウレア	エトキシスルフロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
			シクロスルファムロン			0		0				0	0	0		+
			ハロスルフロンメチル ピラゾスルフロンエチル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		+
			フルセトスルフロン	0	0			0		0	0	0	0			t
			プロピリスルフロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		T
			ベンスルフロンメチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Ī
			メタゾスルフロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
		スルホンアニリド	トリアファモン	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
		トリアゾロピリミジン	ピリミスルファン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		+
		トリアクロとリミシン	ペノキススラム ビスピリバックナトリウム塩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		+
		ピリミジニル(チオ)ベンゾエート	ピリフタリド	0	0	0	0	0					0	0		\dagger
			ピリミノバックメチル	0												t
1		トリアジン	ジメタメトリン		0	0	0			0			0		0	Ī
	光合成(光化学系Ⅱ)阻害		シメトリン	0	0	0	0	0		0			0			1
3		ベンゾチアジアジノン	ベンタゾンナトリウム塩		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4
D	光化学系 電子変換	ナフトキノン オキサジアゾール	A C N オキサジアゾン	0	0	0		0				0	0		0	+
F 2	プロトポルフィリノーゲン酸化酵素 (PPO)阻害	オキサゾリジンジオン	ペントキサゾン		0	0		0	0	0	0	0	0	0		+
		その他	ピラクロニル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			\dagger
		トリアゾリノン	カルフェントラゾンエチル		0	0	0			0	0	0	0			Ť
		その他	ベンゾビシクロン	0	0	0	0			0		0	0	0		Ī
	白化作用: 4-ヒロドキシフェニルピルビン酸 ジオキシゲナーゼ酵素 (4-HPPD) 阻害	トリケトン	テフリルトリオン	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		1
			フェンキノトリオン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		+
			メソトリオン ランコトリオンナトリウム塩		0	0	0	0		0		0	0			+
			ピラゾレート		0	0	0	0	0	0		0	0	0		$^{+}$
		ピラゾール	ベンゾフェナップ	0	0	0	0	0	0	0			0			t
3	白化:ホモゲンチジン酸ソラネシル トランスフェラーゼ (HST) 阻害	ピリダジンジオン	シクロピリモレート		0	0	0	0	0	0		0	0	0		
1	微小管重合阻害	ホスホロアミデート	ブタミホス				0						0			+
	W. P. E. L. M. B.	イソキサゾリン	フェノキサスルホン	0	0	0	0						0			Ť
		クロロアセトアミド	テニルクロール	0	0	0	0			0		0	0	0		T
	VLCFA(超長鎖脂肪酸伸長)阻害		ブタクロール	0		0						0	0	0		I
3	(細胞分裂阻害)		プレチラクロール	0	0	0	0			0		0	0	0		+
		テトラゾリノン	フェントラザミド	0	0	0	0	0				0	0	0		+
		酸アミド系	イプフェンカルバゾン カフェンストロール	0	0	0	0					0	0	0		+
			エスプロカルブ	0	0	0	0					0				+
N 0	脂質合成阻害(非ACCase阻害) インドール酢酸様活性 (合成オーキシン)	チオカーバメート	ベンチオカーブ	0	_	_							0			Ť
		ベンゾフラン	ベンフレセート	0							0	0	0	0		Ī
		合成オーキシン系	2, 4-PAジメチルアミン塩		0		0	0	0	0			0			Į
			MCPAナトリウム塩		0	0	0	0	0	0			0			1
J			MCPBエチル クロメプロップ		0	0	0	0	0	0			0			+
			クロメノロッフ フロルピラウキシフェンベンジル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		+
	ステロール生合成酵素阻害	チオカーバメート	ピリブチカルブ	0		0	0									+
	タンパク質・脂肪酸生合成阻害	インダン	インダノファン	0	0	0	0					0	0			†
Z	タンパク質合成阻害 (細胞分裂阻害)	酸アミド系	エトベンザニド	0												†
_	強い酸化作用による細胞死	塩素酸塩	塩素酸ナトリウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Ī
不明)	細胞分裂・細胞伸長阻害	尿素系	クミルロン			0					0	0	0	0		1
			ダイムロン			0	0					0	0			+
	細胞分裂阻害 脂肪酸合成系阻害	酸アミド系	ブロモブチド ジメスルファゼット	0	0	0					0	0	0	0		+
	旭则故口以不阻古	スルホンアニリド	ノハヘルノアピソド			\cup						0	U			+

備考:本一覧は、農薬メーカー公開の技術資料や公的機関の資料を基に作成した。あくまで除草剤成分の特性把握と選択の一助とし、実際の使用にあたっては製品ラベルをよく確認して使用すること。